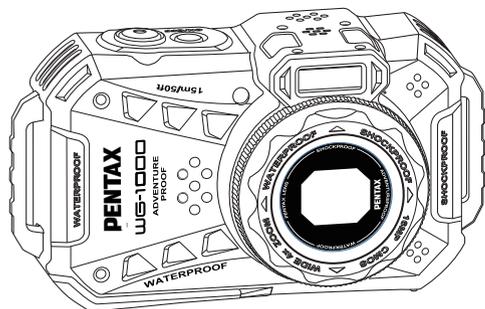


PENTAX

WG-1000



かんたん操作ガイド

Model : R08040

この製品の詳しい使い方については、下側のHPアドレスダウンロード「使用説明書」(PDF版)を参照してください。



<https://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/support/download/manual/>

お客様へのサービス向上のため、お手数ですがユーザー登録にご協力いただけますようお願い申し上げます。当社ホームページから登録が可能です。



<https://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/support/>

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

リコーイメージング株式会社

〒143-8555 東京都大田区中馬込1-3-6

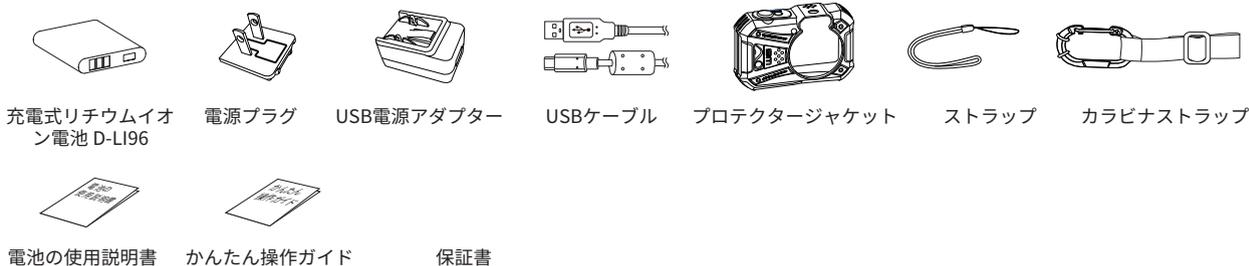
CR503080399-0

Printed in China

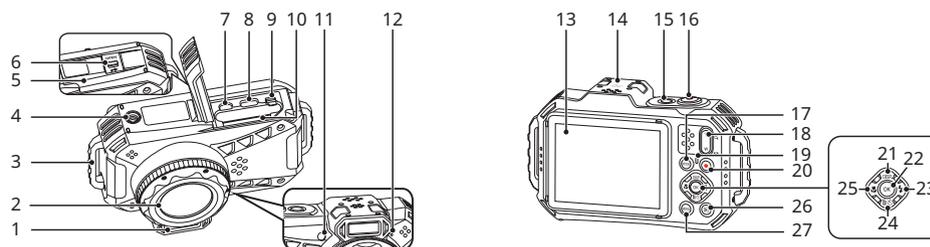
準備をする

① 付属品一覧

パッケージにはご購入されたカメラ、および次の付属品が含まれています。付属品が足りない場合や破損している場合は、販売店にご連絡ください。

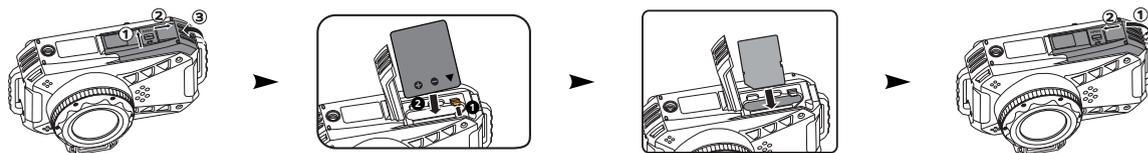


② カメラの外観



1 フラッシュ	8 USB 端子	15 電源ボタン	22 OKボタン
2 レンズ	9 電池ロックレバー	16 シャッターボタン	23 フラッシュモード/機能ボタン右
3 ストラップ取り付け部	10 カードスロット	17 MODEボタン	24 消去/セルフタイマー/機能ボタン下
4 三脚ねじ穴	11 AF補助光/タイマーインジケータ	18 ズームボタン	25 マクロモード/機能ボタン左
5 電池カバー	12 マイク	19 電源ランプ	26 再生ボタン
6 電池カバーロックレバー	13 液晶モニター	20 録画ボタン	27 MENUボタン
7 マイクロ HDMI 端子	14 スピーカー	21 DISP.ボタン/機能ボタン上	

③ 電池とSDカードの装着



- 矢印①の方向に電池カバーロックレバーをスライドさせる。矢印②の方向に電池カバーをスライドして電池カバーを③の方向に開ける。
- 電池のプラスとマイナスを確認しながら、電池の側面を使用して電池ロックレバーを矢印方向に逃がし、電池を正しく装着します。
- 矢印の方向にメモリーカードをカードスロットに差し込む。(挿入方向は図を参照)。指先でメモリーカードをスロットの奥までカチッと音がするまで完全に押し込む。
- 矢印①の方向に電池カバーを閉じ、矢印②の方向に電池カバーをスライドする。電池カバーロックレバーに赤マークが表示され、電池カバーが確実に閉じていることを確認してください。

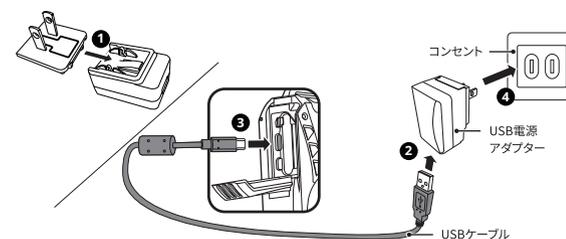
④ 電池を充電する

電池を装着し、充電する前に、カメラの電源はオフにしてください。

- 電源プラグをUSB電源アダプターに差し込みます (①)。
- USBケーブルを利用して、カメラとUSB電源アダプターを接続します (②、③)。
- USB電源アダプターのプラグをコンセントに差し込んで、充電します (④)。

※ 充電中、電源ランプはオレンジ点灯して液晶モニターに [⚡ Charging...] と表示され、5秒経過後に消灯します。ボタンを押すと [⚡ Charging...] を表示します。充電が完了すると電源ランプは緑点灯して液晶モニターに [100%] と表示され、5秒経過後にカメラの電源をオフします。ご購入後、最初の充電は4時間以上行ってください。

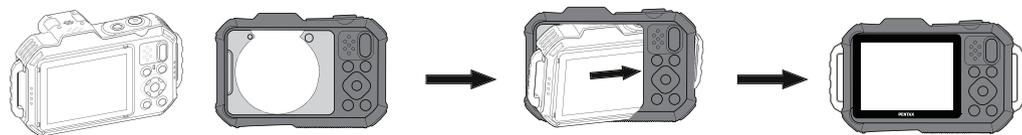
※ 充電は必ず対応カメラで行ってください。



5 プロテクタージャケットを取り付ける

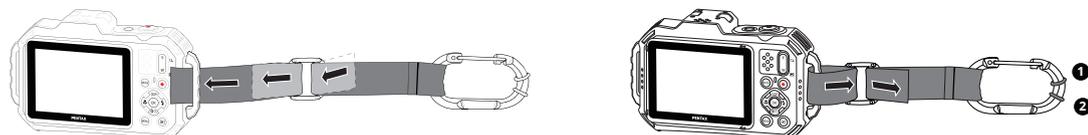
本体の摩耗や傷を防ぐため、プロテクタージャケットが清潔で、内側に砂埃やゴミなどの異物がないことを確認してください。

1. プロテクタージャケットの片側にカメラ本体のストラップ取り付け部を通す。
2. カメラ本体のレンズ部の形状に合わせながらもう一方のストラップ取り付け部を通す。

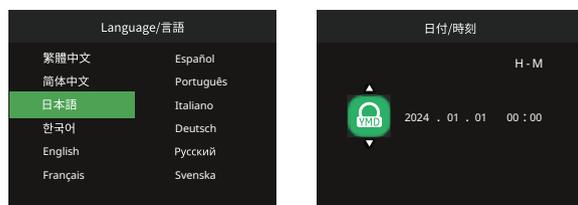


6 カラビナストラップを取り付ける

1. ストラップの先端を、本体のストラップ取り付け部に図の様に通し、留め具に固定する。
2. カラビナストラップとカメラ本体が擦れた際の傷を防止するため、カラビナストラップと本体が干渉しない位置にゴムリングの位置を調整する。



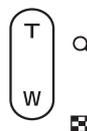
7 言語/日時の設定



1. 初回カメラの電源をオンすると、言語選択メニューが表示されます。機能ボタン上[▲ DISP.]/下[▼ 画⊙]、左[◀ 下] / 右[▶ 上] を押して、言語を選択し、(OK) ボタンを押して設定を確定します。
2. 機能ボタン上[▲ DISP.]/下[▼ 画⊙]、左[◀ 下] / 右[▶ 上] を押して、日時を設定し、(OK) ボタンを押して設定を確定します。

基本操作

1 撮影の仕方



1. カメラを構え液晶モニターで被写体の構図を決めます。
2. ズームボタンを操作して、被写体を拡大するときはT側を押します。広い範囲を撮影するときはW側を押します。
3. シャッターボタンを半押し（軽く押す）して、被写体にピントを合わせます。シャッターボタンを全押しして画像を撮影します。

2 モードボタン



カメラには撮影シーンに応じて簡単に切り換えることができるモードボタンが付いています。使用可能なモードについて、下記の一覧を参照してください。

AUTO	プログラム	マニュアル	動画
シーンモード	水中	CALS(※1)	

※1 建設CALSに準拠した電子納品に適したサイズで記録します。

3 動画撮影



撮影モード時に録画ボタン を押すと、動画モードに切り替わり録画を開始することができます。録画ボタン またはシャッターボタンを押すと、録画を終了して撮影画面に戻ります。

4 メニューボタン



各モードで (MENU) ボタンを押すと、「簡単メニュー」が表示されます。機能ボタン上[▲ DISP.]/下[▼ 画⊙]を押して機能を選択し、(OK) ボタンを押して決定します。 を選択すると、「フルメニュー」が表示されます。

撮影モードのフルメニュー			
撮影設定	一般設定	接続設定	ファイル設定

再生モードのフルメニュー			
再生設定	一般設定	接続設定	ファイル設定